

## 令和4年度 小児筋電義手基礎研修会（オンライン研修）実施要綱

### 1 目的

小児筋電義手に関する包括的知識や技術、制度の最新情報を習得させ、その普及を促進することを目的とする。

### 2 主催

国立障害者リハビリテーションセンター

### 3 期間

令和5年2月4日（土）～2月5日（日）

### 4 会場

国立障害者リハビリテーションセンター学院よりオンライン開催（Zoomを使用）  
（職場、ご自宅等での受講になります。）

### 5 受講定員

30名

### 6 受講資格

- ・小児筋電義手の判定業務を行う可能性がある身体障害者更生相談所の職員又は小児筋電義手に関する業務に関心がある若しくは現に従事している医師、作業療法士、ソーシャルワーカー等の病院職員、義肢装具士、義肢装具製作技術者、エンジニア等の義肢製作関係者であって、基礎的な知識の習得を希望する者、その他これに準ずると学院長が認める者
- ・Web会議システム「Zoom」を使用しての開催となるため、PC、タブレット等で受講ができ、かつ有線LAN・Wi-Fiなど研修会を視聴できる安定したインターネット環境が整っていること
- ・2日間全講義参加可能なこと

### 7 研修内容

別紙日程表のとおり

※研修会は事前収録動画のライブ配信となります

### 8 研修会費用

1,000円

（後納。研修会終了後に納入告知書を送付いたしますので、納付をお願いいたします。）

### 9 受講手続

受講希望者は、国立障害者リハビリテーションセンター学院ホームページ（下記URL）にアクセスし、申込案内に従いお申し込みください。

URL：[http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/schedule\\_2022/](http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/schedule_2022/)

申込後、申し込みをしたアドレス宛に3開庁日以内に確認メールを送信します。確認メールが届かない場合は、電話にてお問い合わせください。

#### 1 0 申込締切

令和4年12月23日(金) 17:00

#### 1 1 受講可否の通知

令和5年1月6日(金)までにご登録いただいたメールアドレス宛に受講可否を通知いたします。なお、期日を過ぎても通知が届かない場合は、下記の連絡先まで電話にてお問い合わせください。

#### 1 2 修了証書

研修会全日程を修了した方で希望される方に対し、修了証書を授与します。

受講申込書に希望の有無の欄がありますので、どちらかを選択してください。修了証書は研修会終了後、研修会費用の納付が確認でき次第郵送いたします。

なお、遅刻、早退等研修会全日程の参加が確認できない場合、修了証書を授与できないことがありますのでご注意ください。

※受講確認をするため受講中はビデオONにし、顔が映る状態にさせていただきます。

#### 1 3 その他

①本研修会は、2日間で1つのプログラムを構成しているため、一部のみの受講あるいは一部を除いた受講は認められませんので予めご了承ください。受け付けいたしません。

②お申し込みの際はお名前の文字やメールアドレス等、正しくご入力ください。お申し込み後に入力事項の誤りに気づかれた場合は、下記連絡先へご連絡ください。

③研修会の終了時間は、プログラムの進行上延長もしくは変更される場合があります。

#### 【本研修会の連絡先】

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター学院 研修担当

TEL:04-2995-3100(内線2612) FAX:04-2996-0966

電子メール:kenshul@rehab.go.jp

URL <http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/>

令和4年度 小児筋電義手基礎研修会(オンライン研修) 日程表

月 日	午 前	午 後
2月 4日 (土)	入室受付 (9:30~10:00)	
	①先天性上肢形成不全の発生機序と筋電義手総論 (10:00~11:00) 国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局長 芳賀信彦	③先天性上肢形成不全児の訓練受け入れと筋電義手訓練のあり方 (13:10~13:50) (福)兵庫県社会福祉事業団 兵庫県立総合リハビリテーションセンター 所長 陳 隆 明
5日 (日)	②小児筋電義手に関する施策について (11:10~12:10) 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 企画課 自立支援振興室 福祉用具専門官 徳井亜加根	④兵庫リハで行っている筋電義手訓練と児に対するサポート (14:00~15:00) (福)兵庫県社会福祉事業団 兵庫県立リハビリテーション中央病院 リハビリ療法部 次長兼 主任作業療法士 柴田 八 衣 子
	⑦日本における小児筋電義手の実態と東大病院での対応 (10:00~11:00) 東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部 准教授 藤原清香	⑤筋電義手の基本操作 (15:10~15:30) 国立障害者リハビリテーションセンター 研究所 義肢装具技術研究部 主任義肢装具士 三ツ本 敦 子
	⑧東大病院で行っている筋電義手装着訓練の進め方と小児筋電義手訓練の中で取り扱う義手の対応 (11:10~12:10) 東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部 作業療法士 野口 智 子 (株)田沢製作所 義肢装具士 柴田 晃 希	⑥補装具申請と支給までの流れ (15:30~15:50) 国立障害者リハビリテーションセンター 企画・情報部 支援機器イノベーション情報・支援室 支援機器評価専門官 山崎 伸 也
		⑨近年の筋電義手を巡る動向 (13:10~14:00) 国立障害者リハビリテーションセンター 研究所 義肢装具技術研究部 義肢装具士長 中村 隆
		⑩色々の活動の獲得に向けた国リハでの支援 (14:10~15:00) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部 作業療法士 中川 雅 樹
		⑪先天性上肢形成不全児の運動療法 (15:10~15:40) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院 リハビリテーション部 運動療法士長 樋口 幸 治
		閉講にあたって (15:40~15:50)

※講師の都合により、講義時間等に変更が生じる場合がございます。あらかじめご了承ください。